

植木鉢を使った生ごみ処理

1. 材料

- ・プラスチック製植木鉢12号サイズ、3個（3人家族）。黒色系統がよい。
- ・赤玉土小粒3kgほど、鉢底に敷く砂利など
- ・園芸土（花の土など）20リットルほど（畑土でも可）
- ・ステンレス製ふるい（目の細かいもの）、網戸のメッシュなどでも代用できます。

2. 作り方

- ・3鉢それぞれの底に砂利を少々入れます。
- ・その上に赤玉土1kg程度を敷き詰めます。
- ・2個の鉢に園芸土5kg程度を入れます。（3個目は入れない）
- ・虫などが入らないように目のこまかいふるいなどでフタをします。
- ・屋外の日の当たる暖かいところに置きます。雨がかかる場合はビニールなどをかけます。

3. 使い方

- ・園芸土を入れた2鉢で生ゴミ処理を行い、3鉢目は熟成用とします。
- ・処理容器内の土をスコップで4～5杯分取り除き、とっておきます。
- ・その中に生ゴミを入れま、完全混合します。
- ・先に取り除いておいた土を被せます。
- ・鉢がいっぱいになったら半分くらいを取り出して3鉢目に入れて、約2カ月くらい時々かきまぜながら熟成させます。
- ・処理用の2鉢にまた生ゴミを入れます（用土が足りなかったら追加する）。
- ・3鉢目が熟成して堆肥ができたら利用する。

4. 注意点

- ・世帯の構成人数やごみ量に応じて鉢数を増やします。
- ・醗酵が進まない場合や臭いがひどい時は米ぬかや醗酵促進剤を入れます。